

あやかしまぼろし文学展では、化け狐や化け狸、河童といった妖怪、幽霊のでる作品、あの世や不思議な世界、怪談や幻想的な文学の展示をいたします。  
また、小説、随筆、詩、短歌、俳句等を概観できるよう、各分野の郷土作家資料より、図書、短冊、色紙、掛軸、原稿などを厳選いたしました。

特別展

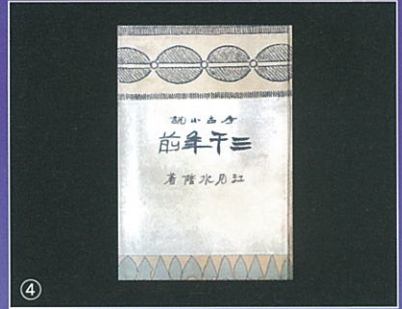
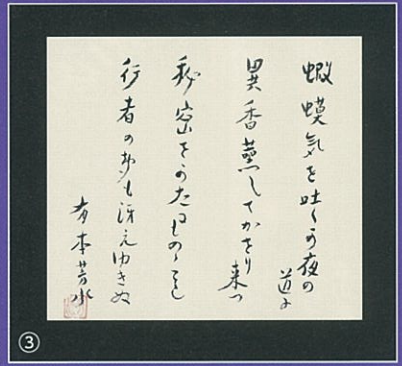
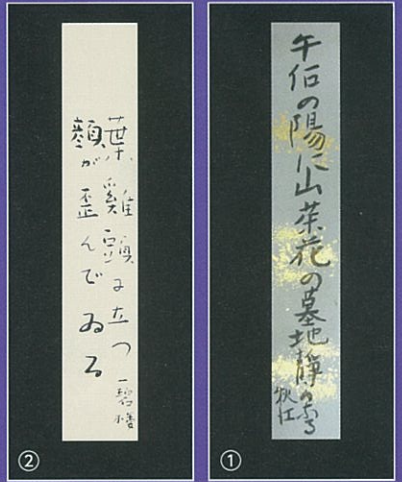
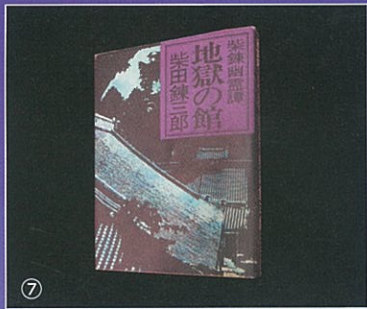
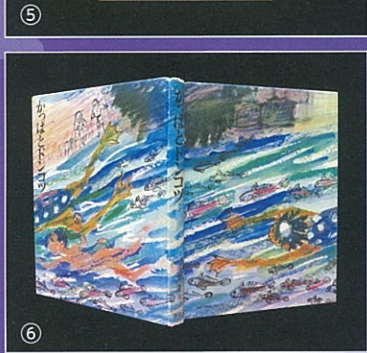
# あやかしまぼろし

## 文学展

ギャーツという

ような怖さを感じる作品は少なめで、しつとりとした情景描写や、じわじわと来る静かな恐怖が多めとなっています。ちょっぴり

ユーモアのある作品もございます。お好みの一点、心ひかれる一点をみつけにいらっしやいませんか。展示品の数々が、皆様のお越しをひっそりとお待ちしています。



- ①俳句短冊「午後の陽に山茶花の墓地静かなる」／近松秋江筆
- ②俳句短冊「葉雞頭に立つ顔が歪んでゐる」／中塚一碧楼筆
- ③詩色紙「蝦蟇氣を吐くか夜の道に異香薫じてかをり来つ  
秘密をかたるものごとと行者の声も冴えゆきぬ」／有本芳水筆
- ④図書『三千年前』江見水蔭著／實業之日本社／大正6年
- ⑤図書『藤十郎狸武勇傳』藤原審爾著／三啓社／昭和28年
- ⑥図書『かっぱとドンコツ』坪田讓治著／講談社／昭和44年
- ⑦図書『地獄の館 柴鍊幽霊譚』柴田鍊三郎著／勁文社／昭和52年

### 関連イベント

#### ■ 展示解説（特別展1階展示室） **予約不要**

日時：9月8日(日) 14:00～(約30分)  
参加費：入館料のみ

#### ■ 館長と岡山の文学者を語る **要予約**

日時：11月30日(土) 13:30～15:30  
内容：文学者の楽しいエピソードが聞けます。  
コーヒー・紅茶とお菓子を頂きながら質問・おしゃべりタイム。  
終了後は、紅葉した日本庭園の散策も。  
どうぞお気軽にご参加ください。

予約方法：電話(086-223-7411)にて(前日まで可)  
定員：15名  
参加費：入館料のみ

### 毎日開催！ワークショップ

来館記念フォトスポットを  
ご用意しました

提灯もあるよ！

ミニおばけハウスも  
あるよ！

#### ■ しおり作りコーナー

レトロなはんこや、  
かわいい和紙で自由にどうぞ。

#### ■ あやかしまぼろしクイズ

参加費：入館料のみ

**ちょこっと  
プレゼント付**

## 企画展「吉備路ゆかりの文学者 生誕記念展」

2019年に生誕の節目の年を迎える吉備路ゆかりの文学者をご紹介。直筆の短冊、色紙、原稿、初版本などを展示いたします。  
《展示文学者》正宗白鳥(生誕140年)、三木露風(生誕130年)、安東次男(生誕100年)、高嶋哲夫(生誕70年) ほか